平成30年度 第2回安曇野市スポーツ推進委員会全体会 会議概要

- 1 委員会名 安曇野市スポーツ推進委員会
- 2 日 時 平成30年11月26日(月) 午後7時00分から午後9時00分まで
- 3 会 場 安曇野市役所本庁舎4階 大会議室西
- 4 出席者 (豊科地域)内川、丸山、望月(健) 逢澤、増澤
 - (穂高地域) 眞嶋、林、水口、細野、二見、巣山
 - (三郷地域)松田、布山、斉藤
 - (堀金地域)臼井、浅野、加々美、古畑
 - (明科地域)赤羽、遠藤、丸山(繁)石田、丸山(俊)小林

出席委員総数:23人

- 5 欠席者 望月(武) 久根下、岡里、山本、斉藤、下川、一志 欠席者:7人
- 6 市側出席者 臼井生涯学習課長、スポーツ推進担当係長(布山)

スポーツ推進担当(渡部)

- 7 公開・非公開の別 公開
- 8 傍聴人 0人 記者 0人

協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
 - 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 報告事項
 - (1)8/21 第1回スポーツ推進委員会代表者会議について
 - (2)10/13 信州チャレンジスポーツDAY2018について

参加者:内川会長、丸山(義)委員、眞嶋委員、細野委員、布山委員、赤羽委員、事務局

(3)11/11 平成30年度長野県スポーツ推進委員研究協議会について

参加者:<u>内川会長、丸山(義)委員、望月(健)委員、眞嶋委員、布山委員、久根下委員、</u> <u>岡里委員、山本委員、斉藤委員、臼井委員、下川委員、加々美委員、</u> 古畑委員、赤羽委員、丸山(繁)委員、小林委員、事務局

- (4)11/15~16 第59回全国スポーツ推進委員研究協議会鹿児島大会について
 - 参加者:望月(健)委員、臼井委員、事務局
- (5)ユニフォーム購入に係る決算報告について
- 4 協議事項等
 - (1)安曇野わくわくスポーツ体験会(パラスポーツ)の開催について
 - (2)市民スポーツ祭の反省及び次年度の方向性について
- 5 その他
 - ・第2次安曇野市スポーツ推進計画の勉強会について
 - ・年度末の全体会議(及び懇親会)の開催について
- 6 閉 会
- 2 報告事項
 - (1)8/21 第1回スポーツ推進委員会代表者会議について(内川慶一郎会長より報告)
 - (2)10/13 信州チャレンジスポーツDAY2018について(事務局より報告)
 - (3)11/11 平成30年度長野県スポーツ推進委員研究協議会について(事務局より報告)
 - (4)11/15~16 第59回全国スポーツ推進委員研究協議会鹿児島大会について (事務局より報告)
 - (5)ユニフォーム購入に係る決算報告について(事務局より報告)

2 競技事項

(1)安曇野わくわくスポーツ体験会(パラスポーツ)の開催について(事務局より説明) 【意見】

委員:広報は、どのように進めているか。

事務局:広報あづみので掲載している。また、市内全小学校にチラシを配布した。また、 各福祉施設にも案内する予定である。併せて、安曇養護学校へも直接お話に伺う 予定である。

(2)市民スポーツ祭の反省及び次年度の方向性について

安曇野市スポーツ推進委員は、安曇野市スポーツ祭の実行委員になっており、今後、実 行委員会が開催される中でスポーツ推進委員の意見を集約する必要がある。

【 開催時期について】

事務局:今年度は、明科のあやめ祭りと日程が重なってしまった。この時期は市でも様々なイベントが開催されている。

委 員:開催時期を変更したとしても、また違うイベントと重なってしまうと思う。同時期の 開催で問題なく、開催する日を決めておけばいい。

【 参加対象者について】

事務局:体育協会とスポーツ少年団の方々に多く参加していただいているが、県の動向を見る と誰もが参加し楽しめる内容になっている。

委員:市民参加型と言われるが、競技種目が十数種目あり、その全種目の開会式という位置づけでの開会式であるのなら総合開会式を市民参加型にすることはできないと思う。 たとえば、開会式は各種目とは別という考え方でニュースポーツの体験やスポーツ少年団の競技を初心者が体験できるような開会式でなければ一般参加型は難しい。

【 内容について】

委員:今年度の開会式は、どこが終わりなのかわかりにくかった。終わりをはっきりさせないと途中で退室した参加者もいるし、会場が騒がしくなってしまう。

また、音響が聞こえにくかった。会場に大勢の人がいることを想定して音響の調整を していただきたい。

【 その他】

会 長:スポーツ祭ではワンバウンドふらばーるバレーも競技としておこなっている。安曇野市スポーツ推進委員会はワンバンドふらばーるバレーの実行委員であり、第1回目から開催している。開催にあたり大変な事務仕事がある。来年10回目を迎えるが、10回までは推進委員会の中で進めたいと考えている。今後、11回目も推進委員会で進めていくのか。今後、事務局をどのようにやるか伺いたい。

委員:10回を迎えるにあたり大変であったことだと理解した。スポーツ推進委員は、市民の ため長寿社会のためを考えてやっていただきたい。教室をやっていればいいのか。イ ベントの手伝いをすればいいのか。しっかり考えていただきたい。

個人的な考えになってしまうが、5回程度開催したのであれば実行委員会を引き渡 して、スポーツ推進委員は違う分野のことをやらなければいけないと考える。

その他、事務局からの事務連絡を説明し、会議終了。